

# 議会が町長に「政策提言書」提出

## 町の将来に向け16項目 の政策提言



議会を代表して政策提言書を町長に手渡す小林議長

12月11日、小林議長、芳賀副議長、青木議会活性化検討特別委員会委員長の3人が議会を代表して、事業の執行及び行政運営のさらなる効率化を求め政策提言書を町長に提出しました。

昨年9月議会で、透明性を高め開かれた議会を目指すとともに、より住民のための議会、チェックだけの議会から将来の大石田を考え提言する議会を目指して、議会活性化検討特別委員会を設置しました。これまで議会改革に取り組み、議会へのご意見箱設置をはじめ、議場で全上程議案の公開審議をすることにより、透明性のあるわかりやすい議会に変えてきました。同時に政策提言型議会にするため、大石田町の将来を考えた提言をまとめ、今回提言書提出になりました。



構成替後の初議会

# 第4回定例会

12/9～11

## 補正予算・条例 の審議

第4回定例会が12月9日に開会し、会期を3日間と決めたと、初日の9日は一般会計補正予算(第5回)や条例の制定など8件の議案を一括上程しました。10日、11日の両日4人の議員が一般質問を行いました。最終日の11日に町長より上程された人事案件を含む8議案を原案のとおり可決したあと、請願3件と議員提出議案3件を採択・可決し、閉会しました。

### 一般会計

・齋藤公一 議員  
Q 道路除雪費の待機料の考えは。  
A 10年平均して50%の稼働率以下のときの補填というところが、今の時代に整合するの幅広く情報を集め研究します。

・大山二郎 議員  
Q 道路除雪オベレーターの高齢化に伴い、今後の育成の考えは。  
A 育成については、町全体で考えたい。

Q 中学校の旧校舍解体後予算が余れば野球場整備をするのか。  
A 具体的な解体のスケジュール等は決まっていないが、交付金を有効に活用し、財源的なゆとりがあれば整備を考えます。

・芳賀 清 議員  
Q 町の偉人伝記である『剣岳 点の記』について生家表示をしては。  
A 遺族の許可が得られずできません。

Q 富山県との人的交流など考えてみては。  
A 検討してみます。

Q 学童保育の考えは。  
A 時代の要請であり、学校の整備統合方針が決まれば、跡地利用も含め考えたい。

・星川 久 議員  
Q 来迎寺在来種の種子不足についての手立ては。  
A 町の文化です。大事に種子保存をはかります。不足の原因を検証し、不足は他の品種で作付けを考えていますが、確保が難しい状況です。農協が

### 特別会計

中心となり進めています。また、まだ修理すべきところはたくさんあります。

・星川 久 議員  
Q 今年の加入状況は。  
A 鷹巣4戸、駒籠6戸です。

学校給食事業  
・大山二郎 議員  
Q 修繕費56万円は前回補正で工事した部分以外か。  
A はい。今回ボイラー・冷凍庫・冷蔵庫を直し

### 条例改正

・大山二郎 議員  
Q インフルエンザによる休校・学級閉鎖時の給食費については。  
A 町の負担としたい。

・大山二郎 議員  
Q 20名から15名となる振興計画審議委員の構成の人数は固定するの。  
A 人数は固定しません。

### 請願

### 採択

本議会に3件の請願が提出され、本議会より審査付託された常任委員会で慎重審議した結果、全て採択すべきものと決定し、議会へ報告。審議後全員賛成で採択しました。

請願の採択により内閣総理大臣、農林水産大臣に意見書を送付しその実現を要請しました。

- 日米FTA反対、農家経営の危機打開を求める請願
- 日本農業を守る貿易交渉対応について
- 水田農業政策の確立について

### 陳情

#### 小学校統合に関する陳情書

提出者 豊田区長 芳賀 清  
川前区長 齋藤忠雄

陳情内容  
・小学校統廃合は地区の実情・要望について慎重に取り扱い、最終統合計画に学童保育の設置を明示すること。

議会を傍聴しませんか? 傍聴はお気軽においでください。

次の定例会は 3月2日(火)～12日(金) までの予定です。

お問い合わせ先 大石田町議会事務局 電話 35-2111 内線312 FAX 35-2118